

≪今日の聖書から≫今日の聖書箇所は、ルカ福音書 17:11~19です。最初の11~13節から読み進めましょう。まず、らい病人の登場に気付きます。この時代には、らい病は罪のしるし、何か信仰上の原因があって、らい病に犯され、汚れた存在になると教えられていました。そして、自分がそのらい病に犯されたときには、清められた事が祭司によって確認されるまでは、対等に社会生活に参加することが、認められていませんでした。また、“自分達は汚れた存在である”と申告しなければなりません。12節に“遠くの方で立ち止まり”とあるのは、このような背景があるからです。14節に“彼らはきよめられた”とありますが、これは“らい病の症状が消え去った”ということです。祭司は“あなたがたはきよめられた”と言い、彼らの、社会的な地位も回復されるのです。もう一つ注意して読みたい言葉があります。サマリヤの人々を他国人(ユダヤ人ではない)とイエス様が言うておられることです。サマリヤは、もともとイスラエルの地でしたが、北イスラエルの崩壊とその後の歴史の中で、さまざまな影響を受け、エルサレム神殿における礼拝を堅く守っていた人々には、実に汚らわしい地域とされるようになっていました。しかしイエス様は、この地域も等しく愛され、福音を述べ伝えられました。“よきサマリヤ人”の出来事で人々を教えられたように、その人の見られ方や、生まれた場所などは問題ではない、という事を説明される時には、この所は絶好の場所でした。きよめていただいたら、その方に感謝を捧げるべきでしょう。“それが正しい”ということは、イスラエルを自称する人々なら全員知っている事なのです。しかし、おごりたかぶる、ということは人々から、感謝につながる思いと行ないを取り除いていくのです。かえって、社会的な弱者であるがゆえに、“感謝すべき事が沢山ある”という事を忘れては生きて行けない人々の心の内に、神は信仰を備えてくださったのです。神をほめたたえるために、イエス様の所に帰ってきた一人に19節で、“あなたの信仰が、あなたの罪から、あなたを救ったのだ”と仰っていますが、どんな人が信仰豊かなのでしょうか。ここでイエス様は“なるほど見上げた信仰の持ち主だ”などと仰ってはいないのです。神がその人の内に置かれた、信仰を御覧になっているのです。そしてここをよく読みましょう。“あなたは何故信仰豊かなのか”とも質問されないのです。“この外国人だけか”と、この出来事を見た人達に、質問されているのです。

# 週報

2007年 7月 1日



主イエスを信じなさい。そうしたら、あなたもあなたの家族も救われます。  
使徒行伝16:31

日本フリーメソジスト

## 清水草薙キリスト教会

教会学校	毎日曜日	午前 9:00
礼拝式	毎日曜日	午前 10:30
	(聖餐式 第一日曜日)	
夕礼拝式	毎日曜日	午後 7:00
エステル一会	毎水曜日	午前 10:30
聖書研究祈祷会	毎水曜日	午後 7:00
ホームページ	<a href="http://kusanagi.church.jp/">http://kusanagi.church.jp/</a>	

〒424-0885

静岡市清水区草薙杉道3丁目2-26

☎054-345-4070 E-Mail [grace@big.jp](mailto:grace@big.jp)

牧師 村上定幸